



平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 ソフトブレイン株式会社

コード番号 4779 URL <http://www.softbrain.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 豊田 浩文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長

(氏名) 木下 鉄平

TEL 03-6214-1700

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	2,001	23.6	284	57.5	287	52.4	169	14.7
23年12月期第2四半期	1,619	△5.1	180	△18.1	188	△8.5	147	64.0

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 200百万円 (7.7%) 23年12月期第2四半期 186百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	577.93	—
23年12月期第2四半期	503.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第2四半期	2,759	1,963	60.5	5,703.26
23年12月期	2,454	1,759	61.1	5,123.37

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 1,668百万円 23年12月期 1,498百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,600	6.0	485	9.0	490	7.8	330	△4.7	1,128.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期2Q	309,550 株	23年12月期	309,550 株
② 期末自己株式数	24年12月期2Q	17,000 株	23年12月期	17,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期2Q	292,550 株	23年12月期2Q	292,550 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年発生した東日本大震災に伴う経済活動の低迷より、主に非製造業や個人消費などの分野では前年度と比べ一部回復の兆しが見られるものの、円高基調の為替水準が企業収益に与える影響や、個人における所得環境の厳しさ、さらには欧州をはじめとした不安定な海外経済の影響などから、依然として景気動向の先行きには予断を許さない状況が続いています。

このような状況の下、当社グループは、「ツールとサービスの融合」「ボリュームゾーンへの挑戦」「スピードアップと効率化の実践」を経営方針とし、業績向上に向けて取り組んでまいりました。これらの経営方針のもとに、近年企業間でも急速に普及の進むスマートフォンやタブレット端末でも利用可能なSFA/CRMパッケージソフト「eセールスマネージャーRemix Cloud」の販売活動を実施するとともに、営業マン育成コンサルティングなどの教育研修サービスを提供しております。また、フィールドマーケティング事業やMVNO・MVNE事業等も引き続き堅調に推移したことから、当第2四半期連結累計期間における売上高は2,001百万円（前年同期比23.6%増）となりました。

利益面におきましては、売上高増加に伴う売上総利益の増加により、営業利益284百万円（前年同期比57.5%増）、経常利益287百万円（前年同期比52.4%増）、当期純利益169百万円（前年同期比14.7%増）となりました。

セグメント別に見ますと、「eセールスマネージャー関連事業」は、主力製品でもあるスマートフォン、タブレット端末対応の「eセールスマネージャーRemix Cloud」の販売を中心に、他システムとの連携開発や営業マン育成コンサルティングをはじめとした教育研修等のサービスを提供してまいりました。これらが当第1四半期に引き続き堅調に推移した結果、売上高996百万円（前年同期比7.5%増）、セグメント利益128百万円（前年同期比78.8%増）となりました。

「フィールドマーケティング事業」では、主に店頭における営業支援活動及びマーケットリサーチ事業を手掛けております。当事業では品質向上を常に意識するとともに、企業ニーズの高まりに応えるよう営業活動を続けた結果、既存顧客のリピートや、大型案件の獲得につながるなど好調に推移しました。その結果、売上高579百万円（前年同期比65.5%増）、セグメント利益98百万円（前年同期比63.5%増）となりました。

「システム開発事業」は、豊富な開発経験を持つ当社エンジニアと、中国・青島の当社子会社との連携により、システムを高品質かつ低コストでお客様へ提供しております。当期は主に既存顧客における更なる開発案件の創出と、新規顧客の獲得に努めてまいりました。その結果、売上高295百万円（前年同期比12.3%減）、セグメント利益25百万円（前年同期比51.1%減）となりました。

その他は、MVNO・MVNE事業、書籍企画販売事業を中心に、売上高258百万円（前年同期比5.6%増）、セグメント利益28百万円（前年同期比197.2%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ304百万円増加し、2,759百万円となりました。これは主に、現金及び預金が387百万円増加し、その他の流動資産が57百万円減少したことによるものです。負債は、前連結会計年度末に比べ100百万円増加し、795百万円となりました。これは主に、前受金が76百万円増加したことによるものです。純資産は、前連結会計年度末に比べ203百万円増加し1,963百万円となりました。これは主に、利益の計上により利益剰余金が169百万円増加したことによるものです。以上の結果、自己資本比率は、60.5%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年1月31日に公表いたしました平成24年12月期連結業績予想から修正しておりません。

なお、上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれておりません。そのため様々な要因の変化により、実際の業績はこれと大きく異なる可能性がある事をご承知おきください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,267,134	1,655,114
受取手形及び売掛金	487,151	476,501
商品及び製品	51,425	48,813
仕掛品	26,826	34,053
原材料及び貯蔵品	550	525
繰延税金資産	143,304	84,439
その他	111,166	53,921
貸倒引当金	△2,160	△1,910
流動資産合計	2,085,399	2,351,459
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	45,859	47,536
減価償却累計額	△29,902	△31,994
建物及び構築物(純額)	15,957	15,541
その他	237,042	243,140
減価償却累計額	△194,752	△204,575
その他(純額)	42,290	38,564
有形固定資産合計	58,247	54,106
無形固定資産		
ソフトウェア	171,316	182,199
のれん	559	—
その他	915	15,165
無形固定資産合計	172,791	197,365
投資その他の資産		
投資有価証券	11,199	9,883
差入保証金	42,563	60,604
破産更生債権等	35,271	35,271
繰延税金資産	78,282	80,625
その他	6,143	5,230
貸倒引当金	△35,271	△35,271
投資その他の資産合計	138,189	156,343
固定資産合計	369,228	407,815
資産合計	2,454,627	2,759,274

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	125,319	133,492
短期借入金	150,861	150,872
未払金	66,828	95,014
未払法人税等	43,678	25,662
未払役員賞与	7,699	7,364
前受金	170,308	246,664
賞与引当金	39,614	18,045
返品調整引当金	6,490	7,330
その他	84,058	111,076
流動負債合計	694,857	795,522
負債合計	694,857	795,522
純資産の部		
株主資本		
資本金	826,064	826,064
資本剰余金	616,734	616,734
利益剰余金	325,447	494,521
自己株式	△263,285	△263,285
株主資本合計	1,504,960	1,674,034
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△6,117	△5,546
その他の包括利益累計額合計	△6,117	△5,546
少数株主持分	260,927	295,264
純資産合計	1,759,770	1,963,752
負債純資産合計	2,454,627	2,759,274

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,619,096	2,001,893
売上原価	813,363	1,022,319
売上総利益	805,733	979,574
割賦販売未実現利益戻入額	2,294	150
返品調整引当金繰入額	—	6,031
差引売上総利益	808,027	973,692
販売費及び一般管理費	627,539	689,502
営業利益	180,488	284,190
営業外収益		
受取利息	166	146
持分法による投資利益	1,994	—
補助金収入	6,935	3,168
その他	1,291	3,644
営業外収益合計	10,388	6,959
営業外費用		
支払利息	1,465	1,024
持分法による投資損失	—	1,316
為替差損	450	179
その他	136	930
営業外費用合計	2,052	3,450
経常利益	188,824	287,699
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,290	—
特別利益合計	1,290	—
特別損失		
固定資産除却損	110	2,627
減損損失	—	2,961
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,931	—
特別損失合計	7,042	5,589
税金等調整前四半期純利益	183,072	282,110
法人税、住民税及び事業税	23,249	21,134
法人税等調整額	△26,332	60,623
法人税等合計	△3,082	81,757
少数株主損益調整前四半期純利益	186,155	200,352
少数株主利益	38,775	31,278
四半期純利益	147,379	169,073

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	186,155	200,352
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	426	571
その他の包括利益合計	426	571
四半期包括利益	186,581	200,923
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	147,679	169,475
少数株主に係る四半期包括利益	38,902	31,447

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	183,072	282,110
減価償却費	68,327	60,093
減損損失	—	2,961
長期前払費用償却額	812	950
のれん償却額	609	559
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,290	△250
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△29,412	△21,903
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△7,333	840
受取利息及び受取配当金	△166	△146
支払利息	1,465	1,024
持分法による投資損益 (△は益)	△1,994	1,316
有形固定資産除却損	110	2,567
無形固定資産除却損	—	60
売上債権の増減額 (△は増加)	126,762	10,884
たな卸資産の増減額 (△は増加)	28,051	△5,801
仕入債務の増減額 (△は減少)	△64,053	8,160
前受金の増減額 (△は減少)	49,532	76,356
その他	△1,585	73,769
小計	352,907	493,555
利息及び配当金の受取額	166	146
利息の支払額	△1,492	△976
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△68,523	△10,197
営業活動によるキャッシュ・フロー	283,058	482,527
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△33,367	△15,578
無形固定資産の取得による支出	△61,046	△68,055
投資有価証券の取得による支出	△5,440	—
投資有価証券の売却による収入	44,876	—
差入保証金の差入による支出	△125	△11,964
差入保証金の回収による収入	395	520
投資活動によるキャッシュ・フロー	△54,706	△95,076
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△40,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△40,000	—
現金及び現金同等物に係る換算差額	450	529
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	188,802	387,980
現金及び現金同等物の期首残高	1,082,618	1,267,134
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,271,421	1,655,114

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年1月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	eセールスマネージャー ー関連事業	フィールド マーケティング事業	システム 開発事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	916,079	321,722	167,926	1,405,729	213,367	1,619,096	—	1,619,096
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	10,952	28,405	169,112	208,470	31,317	239,787	△239,787	—
計	927,032	350,128	337,038	1,614,199	244,685	1,858,884	△239,787	1,619,096
セグメント利益	71,894	60,134	51,740	183,769	9,449	193,219	△12,730	180,488

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、MVNO事業、書籍企画販売事業、採用支援事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△12,730千円には、セグメント間取引消去 1,841千円、のれん償却△609千円、固定資産の調整額△13,962千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	eセールスマネージャー ー関連事業	フィールド マーケティング事業	システム 開発事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	988,343	544,891	226,611	1,759,846	242,047	2,001,893	—	2,001,893
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	8,019	34,535	68,913	111,468	16,371	127,840	△127,840	—
計	996,362	579,427	295,525	1,871,314	258,418	2,129,733	△127,840	2,001,893
セグメント利益	128,537	98,290	25,299	252,127	28,085	280,212	3,977	284,190

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、MVNO事業、書籍企画販売事業、採用支援事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額3,977千円には、固定資産の調整額4,288千円、棚卸資産の調整額△310千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当会計年度第1四半期連結累計期間から、成長戦略に則ったマネジメント・アプローチの考え方にに基づき、より事業の実態に即し「eセールスマネージャー関連事業」及び「フィールドマーケティング事業」の2セグメントから、「eセールスマネージャー関連事業」、「フィールドマーケティング事業」及び「システム開発事業」の3セグメントに変更いたします。なお、前期において「システム開発事業」は、「eセールスマネージャー関連事業」に含まれており、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

各報告セグメントに属する主要な製品・サービス種類は、下表のとおりであります。

報告セグメント	主要商品
eセールスマネージャー関連事業	ソフトウェアのライセンス、Cloudサービス、コンサルティング、カスタマイズ開発、教育研修
フィールドマーケティング事業	フィールド活動業務、マーケット調査
システム開発事業	ソフトウェアの受託開発、オフショア開発、BPO推進事業

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。